

おいしいイチゴ「かおりん」「あまりん」 のウイルスフリー株を育成

埼玉県では糖度・酸度のバランスの良い品種「かおりん」「あまりん」を育成しました。これらの品種の普及にあたってはウイルスに感染していない苗を農家に供給することが重要です。イチゴは複数のウイルスに重複して感染すると、20~30%以上の減収になるといわれています。

そこでウイルスに感染していない生長点を組織培養してウイルスフリー株を得ました。これらを増殖することにより、ウイルスに感染していない苗を農家に供給することが可能になりました。



埼玉県で育成した品種
(あまりん)



M P 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

ウイルス検定

(矢印の位置にバンドが観察されると、
ウイルスに感染していることがわかる)

Pはウイルスに感染した株

1~9はウイルスに感染した育成系統株

10はサンプル無し(対照区)



茎頂培養により再分化した個体



ウイルスフリー苗
増殖して生産者に配布